

働くドライバーの新しい味方。

実感!

日野プロフィア ハイブリッド



HINO
PROFIA
Hybrid・COOL

画期的なハイブリッドシステムを搭載した、日野プロフィア ハイブリッド。低燃費で快適性に優れ、“働くドライバーの新しい味方”として毎日の運転をサポートします。今月号ではハイブリッドシステムの性能を効果的に発揮させる運転のポイントを紹介합니다。



低燃費

大型トラックでも、ハイブリッドの効果
が期待できる!



快適

モーターで走るから、音や振動が少なく
疲れにくい!



冷凍性能

「COOLハイブリッド」ならではの優れた
冷凍・冷蔵性能!

日野プロフィア ハイブリッドで上手に燃費を節約する、4つのポイント

Point

1

アクセルペダルを
「踏み込む」のはやめよう。



燃料消費を抑えるためには、アクセルを適度に踏みながら一定の速度を保つことが大切です。日野プロフィア ハイブリッドは、60km～80kmの定速走行でモーター走行に切り替わるので、安定したアクセルワークでさらなる燃費の向上が期待できます。

Point

2

「スキャンニングクルーズⅢ」を
活用しよう。



アクセルやブレーキの頻繁な操作は、燃費の悪化につながります。スキャンニングクルーズⅢを活用すると、適切な車間距離を自動制御し、定速走行が可能に。日野プロフィア ハイブリッドの場合、定速走行でモーター走行に切り替わるため、さらに燃費節約に貢献します。

Point

3

「急加速・急停止」を
やめよう。



急加速や急停止は、エンジンに大きな負担をかけ、燃費を悪くします。定速走行でモーター走行に切り替わる日野プロフィア ハイブリッドなら、穏やかなアクセルワークによって燃費をさらに抑えることができます。

Point

4

「アクセルは早めにオフ」に
しよう。



急ブレーキは、燃費悪化の要因のひとつ。停車する時は、アクセルを早めにオフにしてゆっくりブレーキをかけましょう。日野プロフィア ハイブリッドの場合、下り坂でアクセルオフを行うことで、運動エネルギーを回収し、その回生パワーをモーター走行に活用します。

大型ハイブリッドの魅力を紹介! 「日野プロフィア COOLハイブリッドのある一日。」はこちらから ▶

